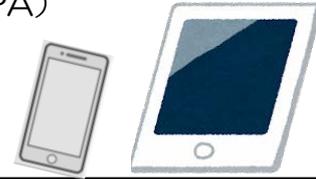


何を使う

機器 PC 映像ケーブル (EPSON 無線 LAN unit ELPA)
プロジェクター マグネットスクリーン

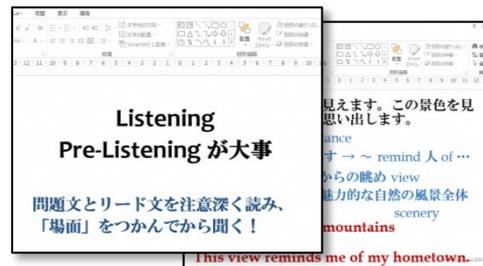
ソフトウェア (アプリ)

Microsoft Power Point など、テキストを表示できるもの



それをどう使う (それで何が出来る)

解説したい英語のテキストを黒板に貼ったスクリーンに投影することで、板書の時間を節約し、生徒の顔 (表情) を見ながら解説を行うことができる。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高等学校 外国語 (英語)

【 Before 】

- 教材と同内容のテキストを黒板に書き写し、生徒もそれを書き写してから解説を行う。

【 After 】 **メリット**

- テキストそのものが長い場合、時間と手間を節約することができる。
- 色やフォントのルールを決めておけば、解説の種類が一目瞭然となる。
- フォントサイズを 40pt 程度にすることで、板書よりも見やすくなる。
- 授業者も学習者も内容の理解に集中することができる。
- クラウドが利用できれば、テキストをクラウドに保存しておき、教員が提示したり、生徒が閲覧したりするなどの活用が期待できる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	○	○	○				○	
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続	1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	全ての教科等		
		○	○		活用が想定される場面	説明		